

平成30年度横須賀市児童生徒体力・運動能力、運動習慣等調査報告

1 調査の目的

横須賀市立小学校及び中学校に在籍する児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査を実施し、状況を把握する。また、調査結果を集計・分析したものを各学校や各個人へ還元するとともに、横須賀市として必要な健康・体力向上推進に関する施策の策定や、各学校の取り組みの工夫改善に役立てる。

2 調査の対象及び内容

(1) 調査対象者

- ・横須賀市立小学校及び特別支援学校小学部の3～6年生全員
- ・横須賀市立中学校及び特別支援学校中学部の1～3年生全員

(2) 調査内容

- ア 実技に関する調査(新体力テスト)
- イ 質問紙調査

3 調査の実施時期

平成30年4月～7月

4 調査の実施状況

		調査対象児童生徒数 (A)	実施児童生徒数 (B)	実施率 (B/A)
小学校	3年生	2,923	2,903	99.3%
	4年生	3,080	3,047	98.9%
	5年生	3,159	3,107	98.4%
	6年生	3,227	3,173	98.3%
中学校	1年生	3,014	2,903	96.3%
	2年生	3,196	3,004	94.0%
	3年生	3,375	3,090	91.6%

5 調査結果について (概要)

(1) 実技調査の結果 (全国平均値、神奈川県平均値との比較)

● 男子

● 小学校5年生

	種目別平均									体力 合計点
	握力 (kg)	上体 起こし (回)	長座 体前屈 (cm)	反復 横とび (点)		20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち 幅とび (cm)	ソフトボール 投げ (m)	
国	16.54	19.94	33.31	42.10		52.15	9.37	152.26	22.14	54.21
県	16.64	19.63	33.80	38.10		48.39	9.41	149.75	21.42	52.97
市	16.72	20.17	33.40	40.06		51.70	9.36	153.99	20.67	53.72

● 中学校2年生

	種目別平均										体力 合計点
	握力 (kg)	上体 起こし (回)	長座 体前屈 (cm)	反復 横とび (点)	持久走 1500m (秒)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち 幅とび (cm)	ハンドボール 投げ (m)		
国	28.83	27.25	43.35	52.20	393.72	85.65	7.99	195.59	20.49	42.18	
県	28.09	26.32	41.43	50.14	394.67	85.20	8.05	190.50	19.89	40.00	
市	28.50	28.38	43.16	52.38	393.96	84.29	8.00	196.73	20.09	42.21	

● 女子

● 小学校5年生

	種目別平均									体力 合計点
	握力 (kg)	上体 起こし (回)	長座 体前屈 (cm)	反復 横とび (点)		20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち 幅とび (cm)	ソフトボール 投げ (m)	
国	16.14	18.96	37.63	40.32		41.89	9.60	145.97	13.76	55.90
県	16.05	18.45	38.10	37.13		36.33	9.69	142.06	12.69	53.60
市	16.41	19.19	37.67	38.53		39.66	9.59	147.73	13.11	55.29

● 中学校2年生

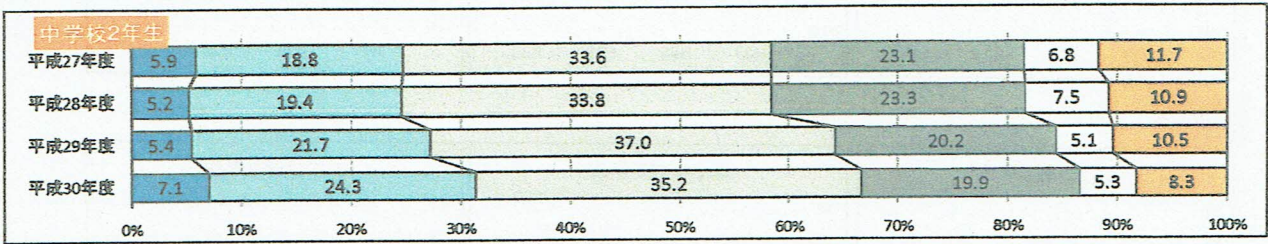
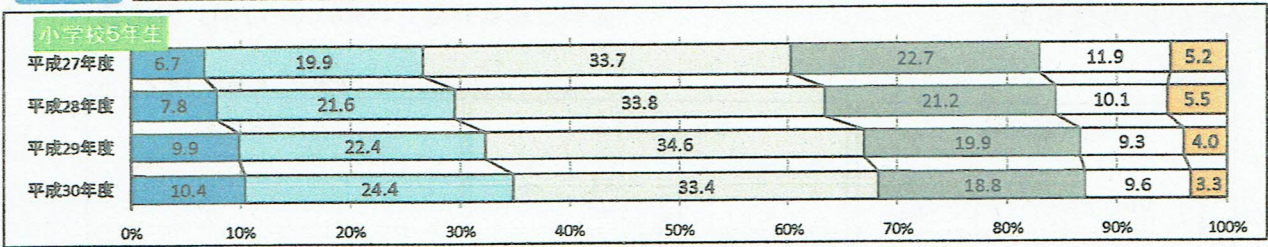
	種目別平均										体力 合計点
	握力 (kg)	上体 起こし (回)	長座 体前屈 (cm)	反復 横とび (点)	持久走 1000m (秒)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち 幅とび (cm)	ハンドボール 投げ (m)		
国	23.83	23.77	46.19	47.34	287.53	59.55	8.78	170.06	12.90	50.43	
県	23.38	22.76	44.03	45.43	291.99	57.72	8.83	164.34	12.19	47.62	
市	23.70	24.20	45.24	47.09	290.71	59.18	8.79	170.99	12.28	49.49	

※全国平均値より本市平均値が上回っているところにピンクで網掛けしている。

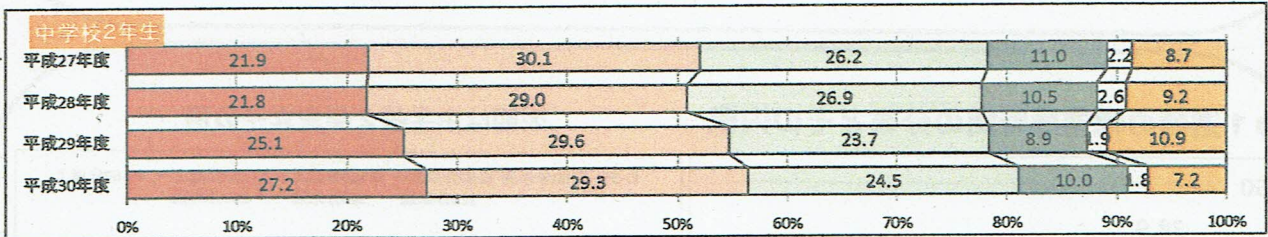
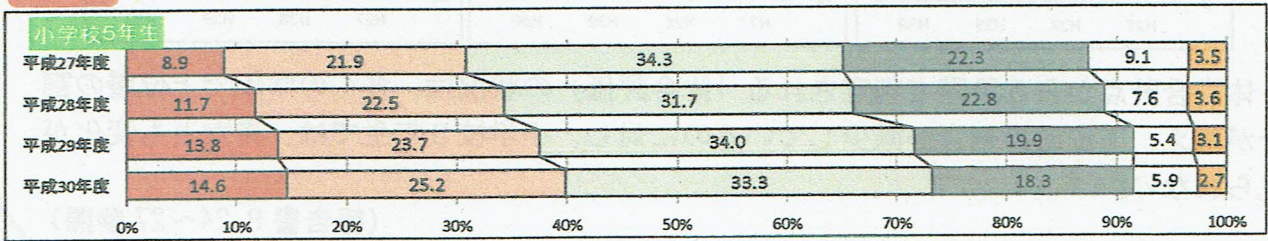
(持久走、50m走は値が小さいほど記録がすぐれている。)

(2) 総合評価の状況 (調査開始時からの経年変化)

男子 ■A ■B ■C ■D ■E ■不能



女子 ■A ■B ■C ■D ■E ■不能



※「総合評価」は体力合計点を年齢別の「総合評価基準表」に照らし、AからEまでの5段階で判定したもの。

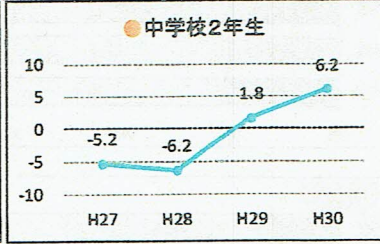
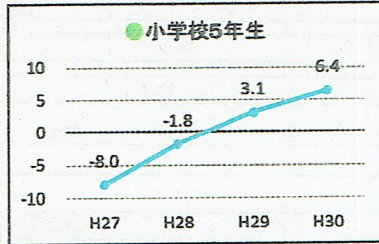
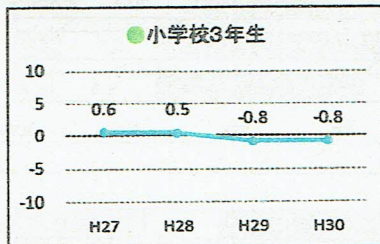
【参考】平成30年度調査報告書のトピック

●総合評価の経年変化

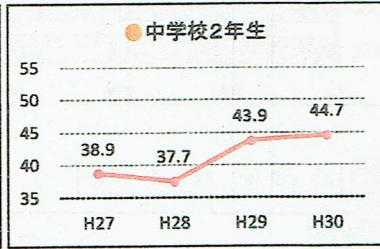
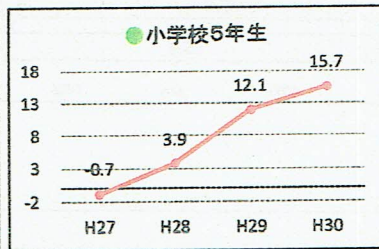
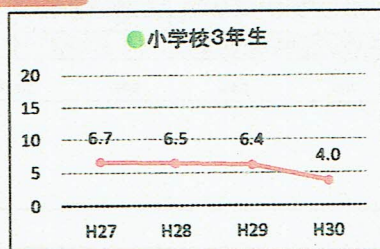
※図は総合評価「(A+B)-(D+E)率」の比較

男子

※グラフ横軸のH～は「年度」、縦軸は「ポイント」



女子

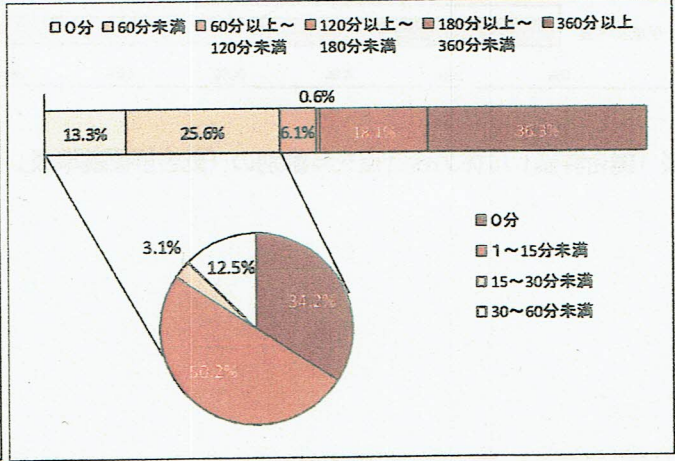
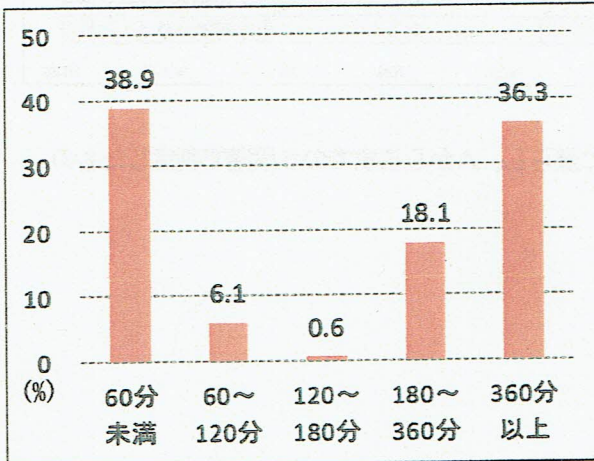


体力合計点から5段階で判定される「総合評価」の状況は、多くの学年で上位層の割合が増え、下位層の割合が減少しているのに対し、小学校3年生では、男女とも変化が見られない。

(報告書 P. 24～27 参照)

●1週間の総運動時間の分布とその内訳

※図は中学校2年生女子の例



積極的に運動する児童生徒とそうでない児童生徒の「二極化」傾向は、本市においても顕著に表れている。特に女子では、1週間の総運動時間において、全ての学年で「60分未満」の割合が最も高かった。

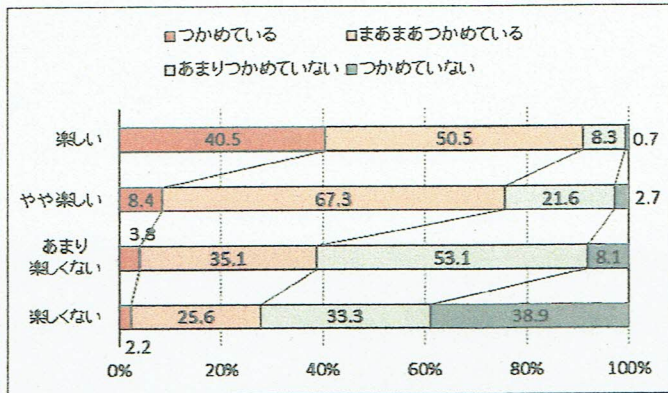
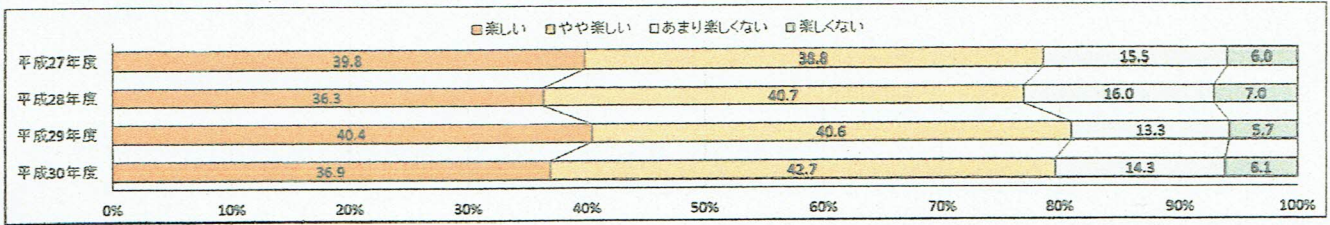
また、学年や性別によってばらつきはあるが、「0分(しない)」と回答する児童生徒が、どの学年にも一定数存在する。

(報告書 P. 30～32 参照)

●体育・保健体育の授業に対する受け止め

「授業は楽しい」

※図は中学校2年生女子の例



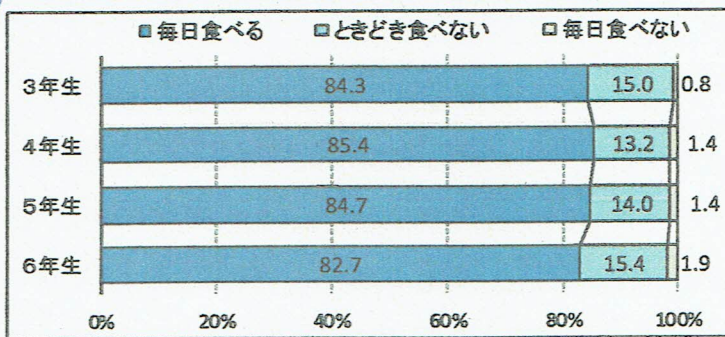
体育・保健体育の授業が「楽しい」と回答する児童生徒の割合は、調査開始以降大きな変化が見られない。

「授業が楽しいか」について肯定的な回答をする児童生徒ほど、「授業の中で運動のコツやポイントがつかめている」と回答する割合が高い。

(報告書 P. 49～58 参照)

●朝食の摂取状況と体力合計点との関連

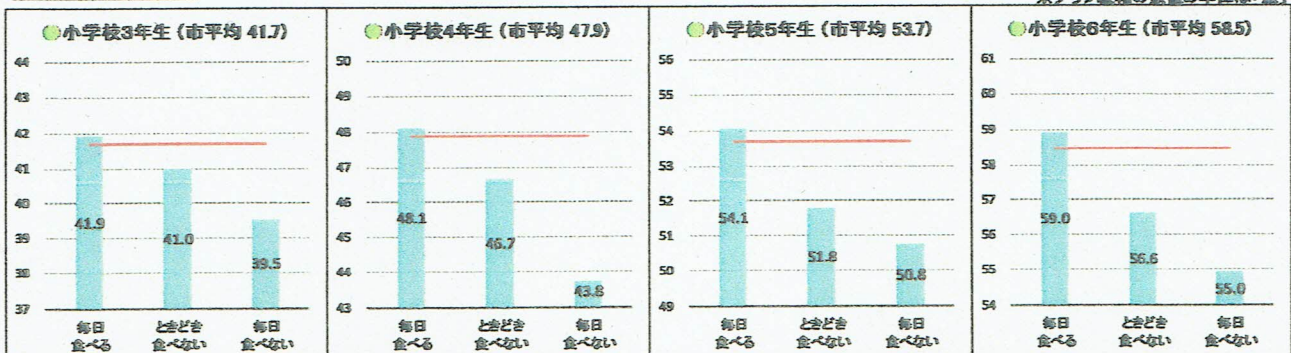
※図は小学校男子児童の例



朝食を毎日食べている児童生徒の割合は、小学生で85%程度、中学生で80%程度である。

朝食を欠かしている児童生徒は、毎日食べている児童生徒に比べて、体力合計点が低い傾向にある。

※グラフ縦軸の数値の単位は「点」



(報告書 P. 59、60、63 参照)

